

番号	項目	内容	提案会派等
①中継字幕の付与			
39	本会議中継に字幕を	本会議はデスクネットネオ、ＨＰ上でも視聴が可能です。業務中に音量をあげた視聴が難しく、視聴をしたい職員の多くがイヤホンを使用して視聴しています。然し、市民対応が多い部署等ではイヤホンを使用することで、音楽を聴いている等、市民からの誤解を招きやすいため、視聴が憚られる経験がありました。 また、本庁舎１階にあるＴＶでも本会議の中継を視聴することはできますが、人でごった返し、様々な声、音がするフロアでは声が聞き取りづらいと感じます。 来庁された方の中でも難聴、聴覚障害等、耳の聞こえが悪くなっている方の存在を考えると、現在の本会議中継はユニバーサルデザインの観点からはまだ改善の余地があると思います。 そこで、本会議中継に答弁の字幕と一緒に流すことを提案します。これにより耳の聞こえが悪くなっている方や、イヤホンを使いづらい環境にある職員にもやさしい本会議になると思います。	議長諮問 (職員提案)
	本会議の中継に字幕を追加する	より分かりやすくするとともに、聴覚に不自由のある市民への配慮をおこなう	大和維新× i R A I S E
②政策立案のための検討会			
28	政策検討会議の実施	議員間の共通認識を深め、政策立案につなげる	自民党・ 新政クラブ
	超党派の政策研究会の設置	議会として、超党派で研究会を設置することで、重要課題について調査研究したり、条例制定に向けて取り組むなどが可能となる。 議員間討議ができる環境作りにより、政策立案や政策提言が容易にできる環境を整える。	神奈川ネット ワーク運動

③政務活動費関連			
29	政務活動費の按分	—	申し送り事項
	政務活動費の按分規定の導入	現行の規則では政務活動費が使いにくいいため、按分規定を導入できるようにしていくべきと考える。	神奈川ネットワーク運動
30	政務活動費について	政務活動費の支払方法にクレジットカードを追加することについて	虹の会
④視察規程の見直し			
57	視察規定の改正	① 手土産代を３０００円＋税に。 ② 夕食代の領収書にアルコールを連想させる文字が入って入ってもＯＫに。 ③ 夕食代の上限を３０００円に。	自由クラブ
	視察の見直し	・他市の予算と比べて高額であることから費用、日程の見直し（減）が必要。 ・タブレットを導入することから、サテライトでの実施も検討する余地がある。 ・県外だけでなく、市内の実態把握のため委員会または有志で市内施設等の視察を積極的に行う。	日本共産党
	視察について	交通費の支出要件の緩和について	虹の会
	委員会視察へのオンライン参加	柔軟な視察への参加を可能とするとともに、費用の削減をはかる	大和維新× i R A I S E

⑤一般質問関連（代表質問含む）			
1	対面演壇の設置	—	申し送り事項
	反問権の付与	—	申し送り事項
	自席マイクの設置	—	申し送り事項
	反問権の導入 ・ 一問一答方式の実施 ・ 自席マイクの導入	反問権は条件をつけないものとする 一問一答と自席マイクの導入に関しては機材設置費用を考慮する	自民党・ 新政クラブ
	一問一答方式の導入	現行方式か「答弁時間を含む３０分の一問一答方式」を選べるように。	自由クラブ
	反問権	一般質問の問題点として質問の一方行性が思い浮かび、やりとりの陳腐さ、つまらなさに拍車をかけているし、市長・理事者は責められるばかりで気の毒と感ずることもある。反撃しろ！	立憲民主党
	一般質問に一問一答方式を導入 ※「これまで通り」と「一問一答」との選択を可能とする	・ 市民に分かりやすくするため ・ 市側、議員それぞれの資質向上が図られる。 ・ 実施に向けて自席マイクやプロジェクターなどの整備が必要。	日本共産党
	一般質問を一問一答にしていく 自席マイクの導入	市民が傍聴しても分かりやすい一般質問となるよう、又、行政との緊張ある関係の中での提案ができるようにしていくために、一問一答の方式への転換が必要と考える。 また、より市民に一般質問の内容が理解されるよう、モニターの設置（配布資料ではなく）による説明が出来るような環境整備。その整備が整うまでは、配布資料をネット中継傍聴者も見ることが出来るようにし、後日配信についても、配布資料を見ることが出来るようにする。	神奈川ネットワーク運動
	質問形式、それに付随する環境整備について	本会議場では行政と対面する自席マイクのある質問席を設置。一問一答形式の導入。 資料を映すプロジェクター導入。 カメラの位置調整など。 趣旨確認のための限定的な反問権を許容する	虹の会

⑤一般質問関連（代表質問含む）

9	本会議の発言等の整理	一般質問は質問と答弁を合わせて1時間以内とする 討論は10分以内とし、原案に対する討論のみを行い、討論に対する討論は行わない	自民党・ 新政クラブ
11	代表質問の実施	3月一般質問初日を代表質問とする	自民党・ 新政クラブ
12	再質問の通告制度の廃止	一問一答と反問権が導入されれば再質問の通告制度は不要になるため	自由クラブ
15	一般質問短縮化	30分の持ち時間を埋めるための説明的な論述が多い。そもそもする意義の感じられない質問も多く、であれば短縮化を検討すべき。また、答弁を含めた場合に1時間を越えることが許容されているが、これは問題だろう。	立憲民主党

⑥議会報告会			
44	市議会として議会報告会の開催	他自治体で行われている、委員会毎等による超党派による議会報告会の開催。ハイブリット開催ができると、より多くの市民との交流が可能と考える。	神奈川ネットワーク運動
	議会報告会やカフェなどの開催	議員と意見交換できる場として活用する	日本共産党
	議会報告会の開催について	オン・オフ両方で開催する	虹の会
58	子ども・若者との意見交換会	子どもの意見表明権の保障を議会としても行っていく。	日本共産党
	意見交換会について	・市内小中学校を対象に定期的に意見交換会を開催する。 ・屋外での意見交換会イベントの開催	虹の会
⑦議員定数			
18	議員定数削減	定数を28人から26人に削減し、議会改革に伴う財源をねん出する。	自由クラブ
	議員定数削減 or 増加	市民の大好きなネタなので、定期的に取り上げると良いと思う。注意を引きたいのであれば、内容を寄せるという発想も必要かと。	立憲民主党
	議員定数の削減	現在28名の議員定数を25名ないし26名とすることで議会費の削減をはかる	大和維新× i R A I S E